



寿光園の屋根の下

第145号
令和5年5月
発行元
高清水寿光園

新型コロナウイルス・2類から5類へ

介護員総括主任 吉田 いつみ

5月の大型連休も終わりのよい新型コロナウイルスの感染症法の位置づけが2類から5類へ移行となりました。3年もの長い時を経て、非日常が日常へ戻ろうと動き出した今日この頃。普段ご利用者様と接している、この3年は様々な活動制限があり窮屈な思いをされてきたと感じます。また、ご家族様におかれましてはご対面する機会が少なくご心配やご不安をお掛けしたことがあると思います。

私事ではありますが、この3年で、次女を妊娠出産し1年の育児休暇を取得後、職場復帰させていただきました。コロナ禍の出産ということもあり病院での対応も長女出産の頃とは違い、立ち合い出産や面会は一切できず、病院スタッフと自分、そしてお腹にいた我が子と二人三脚ならぬ三人四脚(ドクターも加えると四人五脚くらい)で出産に臨みました。

無事、産まれてきた我が子を見て安堵したと同時に喜びを分かち合う家族がそばにいなかったこと、産まれてきた我が子と家族の対面はオンラインでのやりとりのみで、退院まで過ごさなければいけないことに心細さや寂しさを感じたものであります。その反面、面会がないことで、娘と二人きりで過ごす貴重な時間を持てたことはコロナ禍ならではのことであります。

以前とはまったく違う様式に戸惑いながらも人間は慣れるもので仕事復帰したわけですが、人と接する仕事に従事している以上、感染のリスクはつきものです。

厚生労働省より「感染防止の五つの基本」が提言されております

- (1) 体調不良や症状がある場合は、無理をせず自宅で療養あるいは受診
- (2) その場に応じたマスクの着用や咳エチケットの実施
- (3) 換気、密集・密接(三密)の回避は引き続き有効
- (4) 手洗いは日常生活習慣に
- (5) 適度な運動、食事などの生活習慣で健やかな暮らしを

この提言では「地域での感染症の流行状況に関心をもち、自らを感染症から防ぎ、身近な人を守る、ひいては社会を感染症から守ることが重要」と指摘されています。

5類へ引き下げた現在でも感染の脅威、基礎疾患を有する方や高齢者が罹患した際には重症化しやすいこと、新たな変異株の出現の可能性がなくなったわけではなく、介護保険施設に勤めている我々は日頃の感染症対策を継続的に実施していく必要があります。今後の感染状況を鑑みて、以前のようにご利用者様、ご家族様がより身近で日常の何気ない生活の一部を共有できる、そんな距離感が保てるような面会の在り方や余暇時間の過ごし方を提供できればと考えております。

最後になりますが、未だかつてない感染症との闘いは一旦終止符が打たれたように感じますが、引き続きご協力、ご理解を頂けると幸いです。

新任職員紹介・挨拶



介護員 近藤 周平

4月1日より、一階東フロアの一人となりました。介助技術はまだ未熟で、業務内容もわからないことばかりですが、少しずつでも進歩していただけるように日々努めてまいります。これからよろしくお願いたします。



事務員 渡辺 勝也

4月より救護施設玉葉荘から異動してきました。事務員であるため実際にご利用者様と触れ合う機会は少ないですが、ご利用者様のサポートができるよう様々な面で頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。



看護員 佐々木 健一

障害者支援施設雄高園より異動してきました。ご利用者様が安心して生活を送れるよう支援・サポートしていきたいと考えております。笑顔で絶やさず努力していきますので、よろしくお願いたします。



介助員 佐藤 茜

採用となつてから早くも2カ月と経ちました。みなさんにとっても優しく声をかけて頂いて、教えていただいていることに感謝しております。働きやすい環境ですごく安心して働いてます。これからも長く元気にみなさんの力になれるように頑張りたいと思います。



看護員 中村 七海

3月から入社した看護師の中村七海です。入社して2カ月が経ちました。学ぶことの多い忙しい日々ですが、ご利用者様と信頼関係を築いていくために、皆様の協力も頂きながらゆっくと朗らかに勤務に携わりたいと考えております。よろしくお願いたします。



介護員 岩間 秋男

令和5年3月13日より寿光園で働かせていただいています。介護の経験は2年7か月ありますが大きな施設での仕事は初めてです。私は人とお話をすることが大好きなので、ご利用者様はもちろんのこと、職員の方々ともども楽しくお話しして仕事をしたいと思っています。

春のお花見会

今年は例年よりも桜の開花が早く、4月には「お花見会」を実施いたしました。ご利用者様の皆さんと外で桜を観て、豪華な行事食を召し上がって頂き、大変好評でした。皆さんと素敵な春のひとつを過ごすことができました。これからも、季節を感じられるような行事を実施いたします。



編集後記

新型コロナウイルスの感染が落ち着きをみせ、いままでの生活が少しずつ戻ってきました。当園では一時、来園されての面会を禁止しておりました。しかし、パーティーション越しではありますが玄関先での面会が再開されたことで、ご家族様と久々の再会をよるこぶ方が多数おられます。いままでの生活が戻りつつあるものの、当園では引き続き感染対策を講じ、ご利用者様とご家族様が笑顔でお会いできるよう、今後も努めていきたいと思っております。(広報編集委員一同)

